

はさみなど刃物の企画販売を手掛けるニッケン刃物（本社関市東貨上、熊田幸夫社長、電話0575・24・0161）が5月に発売した日本刀をモチーフとしたはさみ「関伝の美」が爆発的な人気となっている。外国人観光客や日本刀ファンの女性「刀剣女子」を中心に人気に火がつき、全国の観光地や雑貨店などに販売網を拡大。これまでに累計約1万2千本を販売した。10月から掛け台付きモデルや織田信長モデルなど3商品を新たに投入。インテリア文具や贈り物としての提案をさらに強化する。（関・加納由希絵）

新商品の織田信長モデル（右から）  
掛け台付きモデル（右から）



ニッケン刃物

日本刀はさみ 人気に火

日本刀はさみは、同社の若手社員が中心となり企画。関の刃物産業のルーツである日本刀をモチーフにして、初の観光客向け商品として発売した。現在の販売ペースは月4千本。通常のはさみ1商品当たりの販売本数の4倍に上る。土産物店や雑貨店のほか、外国人観光客が集まる家電量販店やドラッグストア、免税店などでも販売されているという。

新商品の一つは、既存商品に掛け台を付けたモデル。「日本刀はさみを飾りたい」という要望に対応した。既存商品と合わせて、年5万本の販売を目指す。

## 外国人観光客や刀剣女子に 織田信長モデルも投入

また、ハンドルを純金めっきで仕上げたきらびやかな「金龍モデル」を投入。ケースには竜のデザインをあしらった。金色や竜を好む中国人観光客がターゲット。年6千本の販売を目指す。

さらに、高級品として「織田信長モデル」を考案した。はさみの刃は、信長が愛用した国宝「へし切り長谷部」の刃紋を再現。クロムめっきを施し、傷付きにくく光沢のある刃に仕上げた。ハンドルは漆塗り。桐箱に収納できる。歴史好きな人への贈り物などを想定している。販売目標は年1200本。

オープン価格だが、参考価格は掛け台付きモデルで3千円前後、金龍モデル5千円前後、織田信長モデル1万2千円前後。織田信長モデルは21日、他の2商品は5日に発売する。

尾張知多岐阜

●尾張支社  
一宮市栄

2-14-29  
アスティー宮  
北館102号  
0586(72)5003  
FAX  
0586(72)6823

●尾東支局

春日井市上条町  
1-215  
原ビル4階  
0568(41)9950

FAX  
0568(41)9951

●半田支局

半田市泉町1-4  
新美ビル4階  
0569(24)6320

FAX  
0569(24)6367

●岐阜支社

岐阜市柳ヶ瀬通  
1-12  
岐阜中日ビル8階  
058(266)7576

FAX  
058(262)6571

●東濃支局

多治見市上野町  
1-75